

— 子規・漱石・極堂 生誕150年 —

第23回

はがき歌

全国 コンテスト

優秀作品掲載



正岡子規が日常の出来事を短歌形式ではがきなどに書き、友人に送ったのが始まりといわれている「はがき歌」。今回の特別部門は子規・漱石・極堂 生誕150年を記念し、「誕生」をテーマに募集しました。その結果、応募総数8897通が寄せられ、上位賞11点・「誕生」賞28点・佳作99点の計138点が、3月21日に子規記念博物館で表彰されました。上位賞受賞作品と市内在住の人の佳作18作品・「誕生」賞2作品を紹介します。(敬称略)

松山市長賞

近くて遠い君へ
夏祭りいるかわからぬ
君さがす君は
自分を君と知らない

愛媛県松山市
内田 岳志

松山市教育長賞

好きな人へ
大好きなあなたに
会える約束は人參の
皮みたいに薄い

愛知教育大学附属高等学校
村松 歩純

愛媛県知事賞

戦死した婚約者へ
二十二の貴方の
高き碑つかまりて
背伸びして拭く
私九十

愛媛県松山市
渡部 秋子

受賞者の声



渡部 秋子さん
19歳で、彼
は京都大学
の4年生で



内田 岳志さん
高校2年
生の時に1
年間俳句部
で俳句に携
わっていたんですが、その
時に得た経験で短歌の
方にも進んでみようかな
と思ひ、きっかけとなっ
たのが、はがき歌コンテ
ストのチラシを母が見つ
けて来たことです。この
歌は、松山市の土曜夜市
へ男友達3人と行った時
に、1人の子がキョロキョ
ロしていて、僕は「誰か
を探しているのかな」と
思ったので作りました。
作った時には、まさか松
山市長賞に選ばれるとは思
っていませんでした。非
常にうれしいです。

日本郵便株式会社 四国支社長賞

過疎の村へ
過疎の村三年生は
ぼくひとり
学年トップで
どんなもんだい!!

田口 照

審査員特別賞

審査員(敬称略)
坪内 稔典 審査委員長
(俳人・佛教学名譽教授)
永田 紅(歌人)
吉田 類(酒場詩人)
尾形 冴子(松山歌人会会長)
竹田 美喜
(子規記念博物館館長)

受賞者の声



小田 和佳さん
これはお
兄ちゃん
の歌です。
受賞につ
いてはお兄ちゃんからコ
メントは無かったです。
今日はお父さんとお母さ
んと来て、お兄ちゃんは
来ていません。

コンクールでがんばった
おにいちゃんへ
ありがとう
おとのおはなし
さくすきのすき
こころにひびく
にーのピアノ
愛媛大学教育学部附属小学校
小田 和佳

天国にいる母へ

お母さんに
電話の音が似てるって
自分にかけてたい
こんな夕暮れ

神奈川県横浜市
松本 亜紀

佳作

市内在住(通学)の人

故郷の家族へ
心配をかけているのが
わかるから言葉にできず
スタンブピとつ

村上 涼

息子へ

日ぐらしの
カナカナカナと
聞こゆるは未来に
向かう君の疑問符

栃木県真岡市
亀田 昭子

九十一歳の父へ

カーデイガン(鉤)を
三つ四つ掛け違え
粹に着崩す
父もまた良し

神奈川県藤沢市
大庭 正伸

ママへ

家庭科で妊婦体験
してみた
ママがもっと
好きになりました

済美平成中等教育学校
鍛冶崎 悠

「誕生」大賞

次女の誕生へ

難産でくるりと
回り生まれたよ
でんぐり返し
一番得意

三重県津市
宮口 とし子

もうすぐ生まれる 友人の赤ちゃんへ

赤ちゃんの誕生を待つ
君の兄つよくなるぞと
ピーマン食べた

埼玉県
坂口 由紀

おとうさんへ

おかえりとドアあくおとに
はしるほくあれこれしたよ
たくさんきいて

泉 俊丞

ふたごちゃんへ

かあさんのおなかのなかで
あそんでるふたつのいのち
きせきだね

藤原 愛音

祖父へ

すききらいっぱいある
ぼくだけど、じいちゃんの
やさしいは、全ぶたべるよ

稲生 凌大

三才の妹へ

「おにいちゃん」って
よぶようになったけど
ぼくはもう少し「にい」って
よんでほしかったよ。

稲葉 孝太

前の座席にいる おしゃべりな友へ

口と指全部ポンドで
固めたいポンド握ってる
僕に気付けよ

石原 颯大

お姉ちゃんへ

志望校入れるように
頑張ってお守りたくさん
貸してあげるから

横山 瑠依

母へ

最近はお鬼にならない
母親はなにかと
へんな気分になるよ

八束 翔瑛

正岡子規さんへ

ぼくは今子規さんのこと
習ってる知れば知るほど
もっと知りたい

石田 悠真

松山でできた親友へ

転校しあなたに出会えて
感じたよあなたとわたしは
子規とそう石

鈴木 心晴

村長へ

還暦も年に一度の
山車を曳く過疎の村では
まだまだ小僧

中矢 長宗

天国の夫へ

紙に書きし最後のことは
読みとれず何と書いたの
夢に来て教えてあなた。

三浦 サワヨ

亡き親へ

九人を育てし
親に「反抗期」
だれもなかった男八人

北川 正治

みかんジュースへ

蛇口から
「みかんジュース」出る
不思議道後温泉
来て見て飲んで

北川 アイ子

「誕生」賞

母へ

家庭科で習った
出産の壮絶さしばらく頭が
上がりそうにない

松本 康汰

4人の娘の父さんへ

次こそは男の子をと
手を合わす父の目の前
ほっこり娘

宇都宮 千瑞子

子規記念博物館 ☎931
5566・☎9343416